

## 令和5年度第1回小平市入札等監視委員会 次第

- 1 課長挨拶等
- 2 会長の互選等
- 3 抽出案件の審議
  - (1) 武蔵公園整備工事
  - (2) 小平市道第C-39号線外道路整備工事
  - (3) 小平市立小平第十二小学校大規模改修工事
  - (4) 小平市立小平第一中学校他7校樹木剪定等業務委託
  - (5) 小平市立小学校牛乳保冷庫等購入
  - (6) 小平市立小平第三小学校食器洗浄機等購入
  - (7) 小平市立小平第七小学校・小平第十一小学校給食調理業務委託
  - (8) 小平市立小・中学校外国語指導助手事業業務委託
  - (9) 議会事務局ペーパーレス会議用タブレット端末購入
- 4 閉会
  - 資料 資料
  - 資料1 審議案件の工事・業務内容等について
  - 資料2 各委員からの質問事項への回答

## 審議案件の工事・業務内容等について

## 目次

## 1 総合評価方式案件

(1) 武蔵公園整備工事 .....	1
(2) 小平市道第C-39号線外道路整備工事 .....	6
(3) 小平市立小平第十二小学校大規模改修工事 .....	11

## 2 物品供給契約・業務委託契約案件

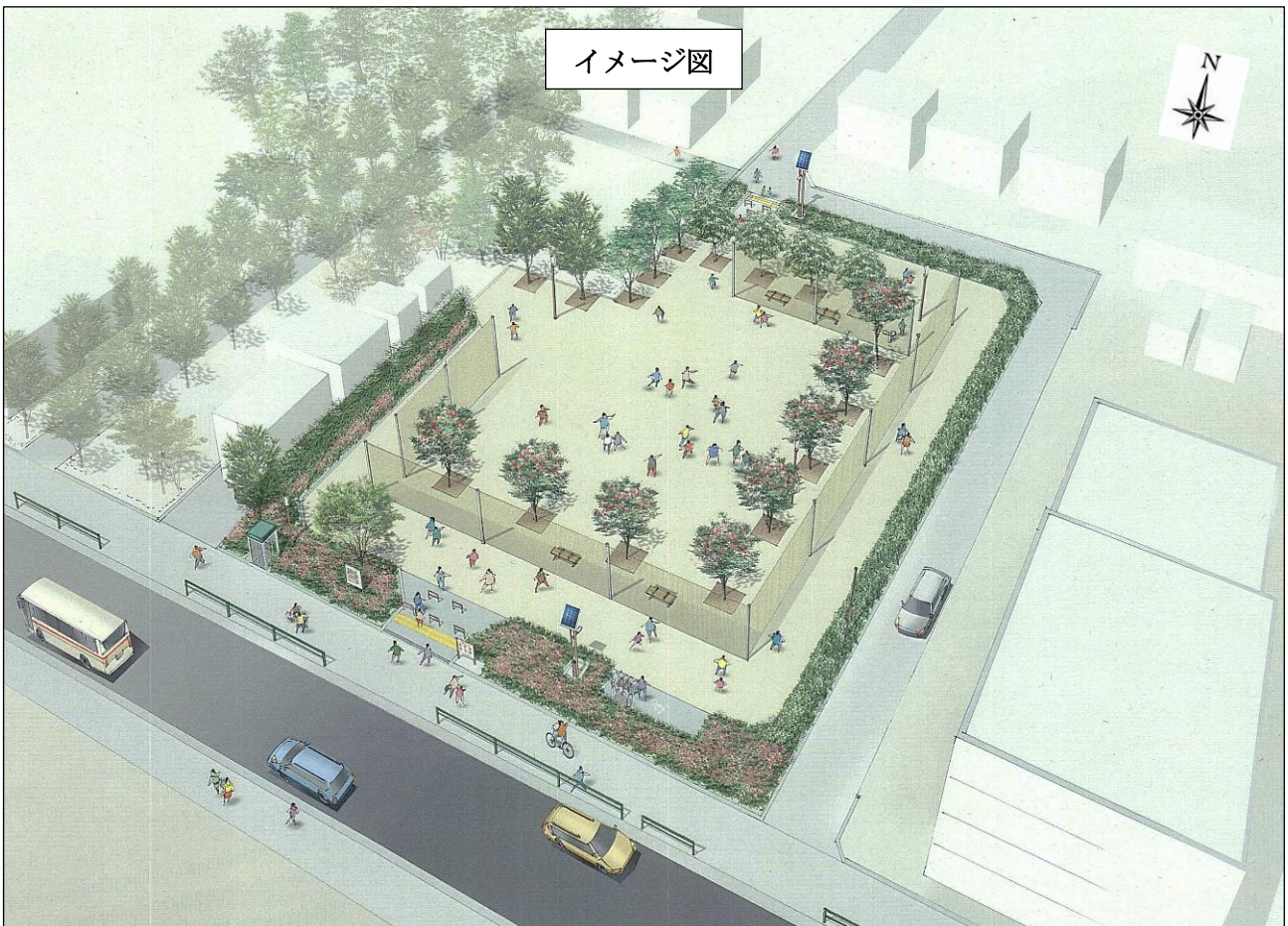
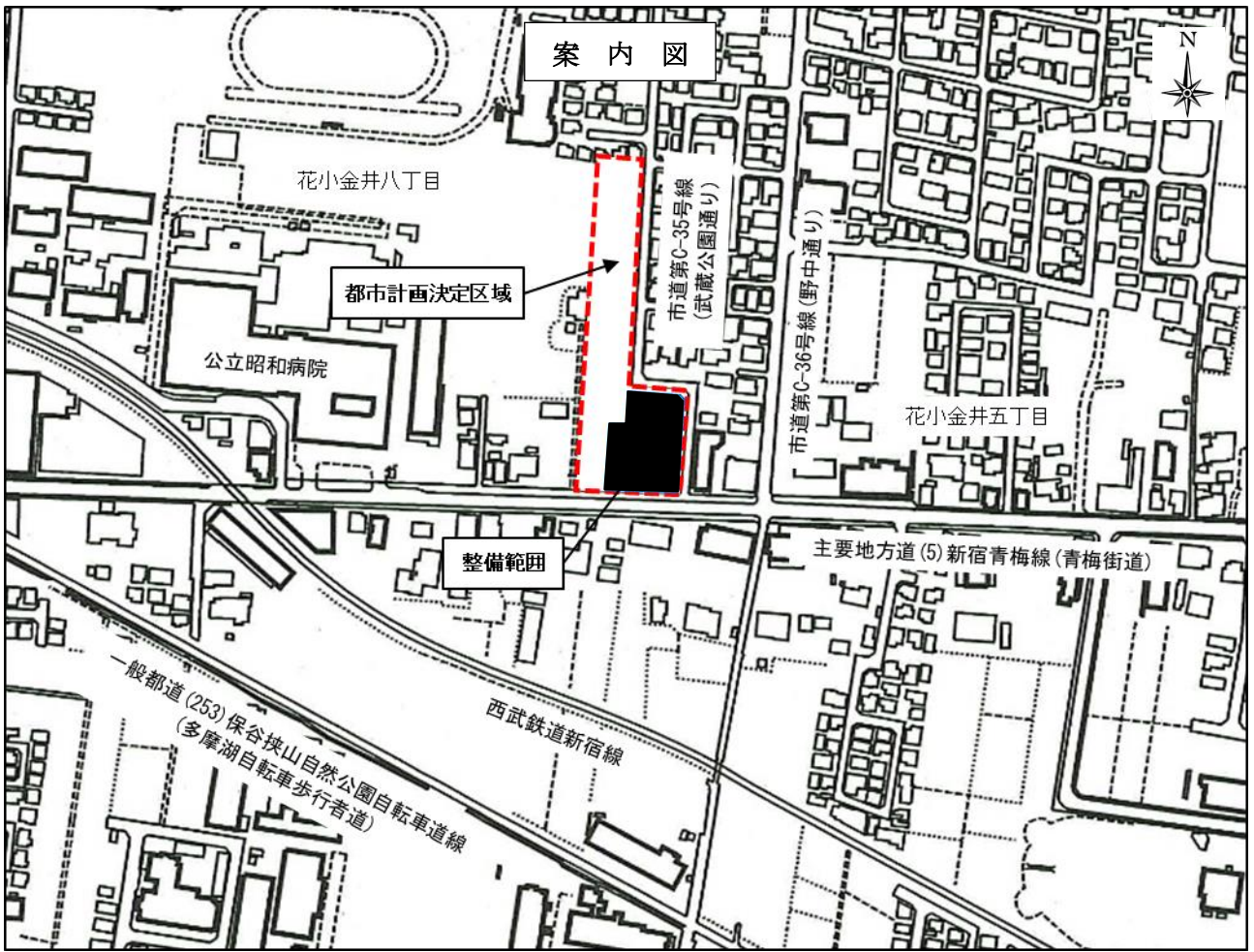
(1) 小平市立小平第一中学校他7校樹木剪定等業務委託 .....	16
(2) 小平市立小学校牛乳保冷庫等購入 .....	16
(3) 小平市立小平第三小学校食器洗浄機等購入 .....	16
(4) 小平市立小平第七小学校・小平第十一小学校給食調理業務委託.....	16
(5) 小平市立小・中学校外国語指導助手事業業務委託.....	17
(6) 議会事務局ペーパーレス会議用タブレット端末購入.....	17

## 「武蔵公園整備工事」について

## &lt;目的&gt;

小平都市計画公園 2・2・5 武蔵公園区域のうち、花小金井武道館及び駐車場跡地を公園として整備する。

- 1 工事件名 武蔵公園整備工事
- 2 工事場所 小平市花小金井 8 丁目 2 6 番内
- 3 工事概要
  - (1) 工 期：契約締結日翌営業日から令和 5 年 1 月中旬まで（130 日間）
  - (2) 工事時間帯：昼間施工
  - (3) 工事内容
    - ① 施工面積： $A = 1,890 \text{ m}^2$
    - ② 主な工種
      - ア 舗装工：ダスト舗装、コンクリート舗装
      - イ 植栽工：高木（クロガネモチ、常緑ヤマボウシ）  
中木（ソヨゴ）  
低木（シャリンバイ、ドウダンツツジ）
      - ウ 街築工：縁石、浸透トレンチ、浸透ます
      - エ 施設工：防球ネット（ $H = 6.0 \text{ m}$ ）、水飲み、園名板、ベンチ、  
車止め、ソーラー照明灯



武蔵公園整備工事落札者決定基準

評価項目		評価基準	基準	
企業の技術力	企業の施工能力	工事成績 (小平市が過去7年以内で発注した同種工事(※1)のうち、契約金額が本案件の予定価格に対して10分の1以上である契約の工事成績最高点)	90点以上	7
			80点以上90点未満	6
			75点以上80点未満	5
			70点以上75点未満	4
			70点未満又は実績なし	0
	優良品表彰(国・都道府県に限る) (過去3年以内に、受注した同種工事(※2)において、優良表彰を受けた工事のうち、契約金額が本案件の予定価格に対して2分の1以上である契約があること。)	あり	3	
		なし	0	
		工事实績 (過去3年間、市内業者は7年間)	同種(※2)かつ同規模以上の工事实績あり	5
	配置予定技術者	保有資格	1級技術者	5
			2級技術者	3
			その他の技術者	0
		工事成績 (市外業者は過去3年間、市内業者は過去7年間に於いて、官公庁の同種工事(※2)における主任(監理)技術者として、予定価格に対して1/2以上である契約の工事成績)	90点以上	10
80点以上90点未満			8	
75点以上80点未満			6	
70点以上75点未満			4	
60点以上70点未満			2	
60点未満又は実績なし			0	
企業の技術力最高点 (A)			30	
企業の信頼性・社会性		地域密着度	市内の本店の有無	あり
	なし			0
	a 市民雇用率 a又はb		当該工事において労働者の20%以上が市民	1
			その他	0
	b 社員の新規雇用	市民又は市内大学等に通う学生の雇用	1	
		なし	0	
	格差是正への取り組み	労務単価	2省協定労務単価以上	5
			2省協定労務単価の90%以上	4
			2省協定労務単価の80%以上	3
			2省協定労務単価の80%未満	0
環境配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>IS014001の取得</li> <li>エコアクション21等への登録</li> <li>事業所に自家消費用の太陽光発電設備を設置</li> </ul>	2つ以上該当	2	
		1つ該当	1	
		該当なし	0	
障がい者雇用の取り組み (3年以上の雇用) ※官公庁が義務付けられている法の適用率による	3	重度身体障害者2名以上(肢体・体幹不自由は1名以上)又は知的障害者若しくは精神障害者1名以上の雇用(法定雇用率以上かつ重度身体障害者2名以上(肢体・体幹不自由1名以上)又は知的障害者若しくは精神障害者1名以上)	2	
		重度身体障害者1名(法定雇用率以上かつ重度身体障害者1名)	1	
		雇用なし	0	

社会 貢献	障害者就労施設等からの調達の実績	あり	1
		なし	0
	・男女共同参画の推進 (育児・介護休業制度等の実績の有無) ・母子家庭等の継続雇用の実績	2つ以上の施策の取得実績あり	2
		1つの施策の取得実績あり	1
		なし	0
	女性活躍推進法に基づく認定取得等（義務のない場合は、任意の行動計画策定・届出、又は、国家資格保有女性技術者の雇用）の有無	あり	1
		なし	0
	高齢者雇用の有無 (3年以上の雇用)	5人以上の雇用	2
		2人以上雇用	1
		なし	0
地域 貢献	・本市との災害時の応援等に係る協定等の有無 ・災害協定に基づく災害活動等の実績の有無 (総合防災訓練の参加を含む) ・被災者雇用の有無 (東日本大震災以降で災害救助法の適用を受けた災害の被災者の雇用)	1つ以上該当	1
		該当なし	0
	・小平市内におけるボランティア活動の実績 (3年以上継続的に行っていること) ・地域社会への貢献活動	1つ以上該当	1
		該当なし	0
	緊急対応工事の実施実績(過去3年以内)	あり	1
		なし	0
企業の信頼性・社会性最高点 (B)			20
合計最高点 (A + B)			50

※1 同種工事は、東京電子自治体共同運営電子調達サービスにおいて、小平市が業種を「一般土木工事」として発注した工事を言う。

※2 同種工事は、東京電子自治体共同運営電子調達サービス「建設工事等競争入札参加資格申請の手引き」に定める「一般土木工事」とする(他の業種に該当しない土木工事)。

## (2) 評価方法

価格点と技術点を合計した評価値が、最も高い者を落札者とします。

**評価値 = 価格点 + 技術(品質)点**

◎ 価格点の算出方法

$$50 \text{ 点} \times \left[ \frac{\text{予定価格} - \text{入札価格}}{\text{予定価格} - \text{失格基準}} + \frac{\text{失格基準}}{\text{入札価格}} \right] \times \frac{1}{2}$$

◎ 技術(品質)点の算出方法

$$50 \text{ 点} \times \frac{\text{評価項目の合計獲得点}}{\text{評価項目の最高獲得可能点(満点)}}$$

※ 価格点及び技術点は小数点以下第3位を四捨五入し、小数第2位までの値とする。

入札者の入札価格及び評価の状況

-	入札価格(円) (税抜き)	価格点	技術点	評価値
株式会社山口建興	51,900,000	19.00	36.00	55.00
新発田建設株式会社	51,934,000	18.92	9.00	27.92
井上建設工業株式会社	辞退	-	-	-
株式会社かじわら	辞退	-	-	-

評価項目の合計獲得点の内訳

-	株式会社 山口建興	新発田建設 株式会社	井上建設工業 株式会社	株式会社 かじわら
企業の施工能力	10	4	-	-
配置予定技術者	11	3	-	-
地域密着度	2	1	-	-
格差是正への取り組み	5	0	-	-
環境配慮	1	0	-	-
社会貢献	5	0	-	-
地域貢献	2	1	-	-
合計	36	9	-	-

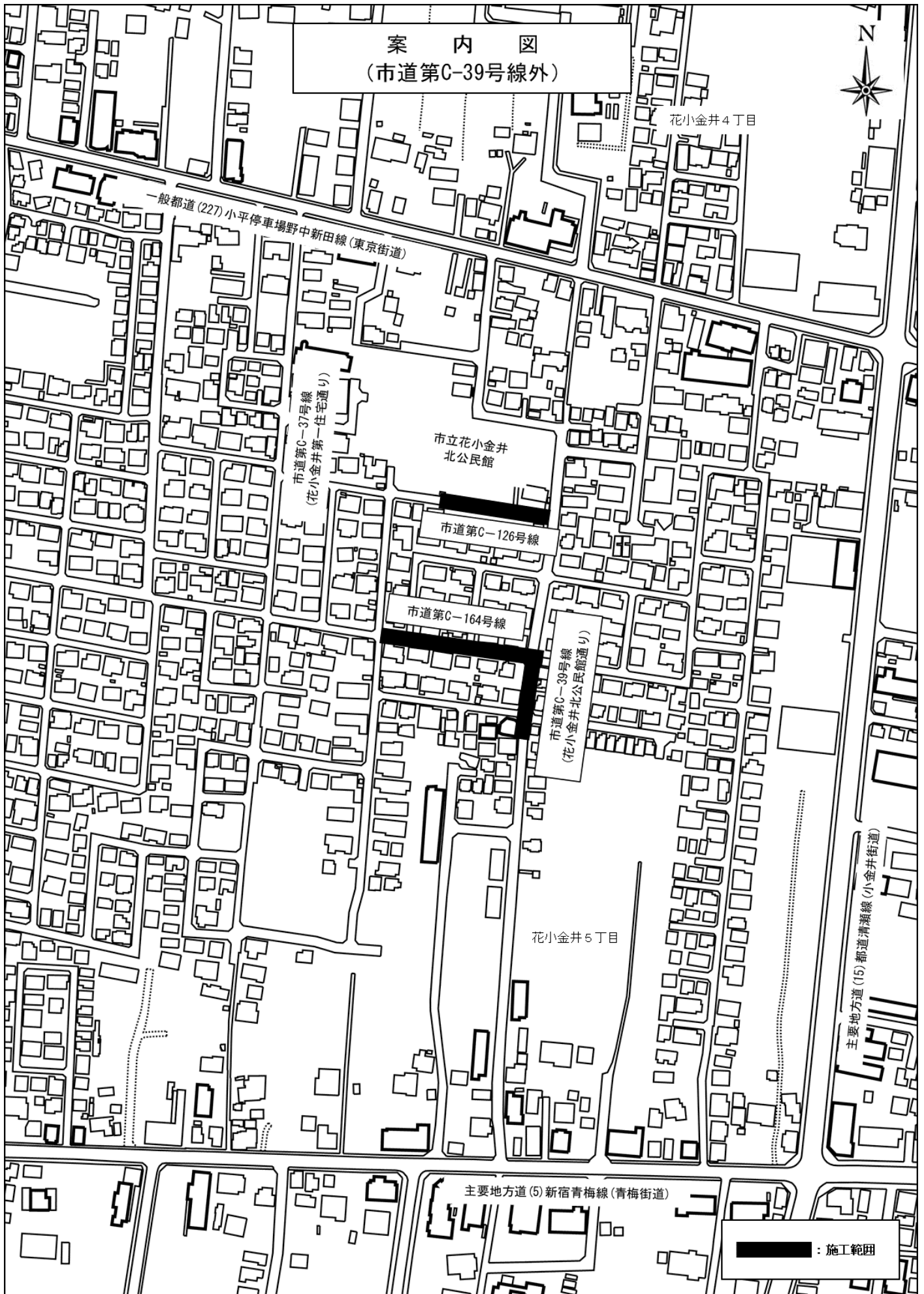
## 「小平市道第C-39号線外道路整備工事」について

## &lt;目的&gt;

L形側溝設置等の道路整備により、沿道の住環境の向上を図る。

- 1 工事件名 小平市道第C-39号線外道路整備工事
- 2 工事場所 小平市花小金井5丁目41～36番先
- 3 工事概要
  - (1) 工 期：契約締結日翌日から令和5年2月中旬まで（161日間）
  - (2) 工事時間帯：昼間施工
  - (3) 工事内容
    - ① 施工延長：L = 203.7m
      - ア 市道第C-39号線：47.5m
      - イ 市道第C-126号線：71.1m
      - ウ 市道第C-164号線：85.1m
    - ② 施工幅員：W = 4.00～6.00m
    - ③ 主な工種
      - ア 舗 装 工：車道舗装工35-I型・35-II型
      - イ 排 水 施 設 工：L形側溝工、LO形側溝工、L形集水ます設置工
      - ウ 交通安全施設工：区画線設置工





小平市道第C-39号線外道路整備工事 落札者決定基準

評価項目		評価基準	基準	
企業の技術力	企業の施工能力	工事成績 (小平市が過去3年以内で発注した同種工事(※1)のうち、契約金額が本案件の予定価格に対して10分の1以上である契約の工事成績最高点)	90点以上	7
			80点以上90点未満	6
			75点以上80点未満	5
			70点以上75点未満	4
			70点未満又は実績なし	0
	優良表彰(国・都道府県に限る) (過去3年以内に、受注した同種工事(※1)において、優良表彰を受けた工事のうち、契約金額が本案件の予定価格に対して2分の1以上である契約があること。)	あり	3	
		なし	0	
		工事实績 (過去3年間、市内業者は7年間)	同種(※1)かつ同規模以上の工事实績あり	5
	配置予定技術者	保有資格	1級技術者	5
			2級技術者	3
			その他の技術者	0
		工事成績 (市外業者は過去3年間、市内業者は過去7年間において、官公庁の同種工事(※1)における主任(監理)技術者として、予定価格に対して1/2以上である契約の工事成績)	90点以上	10
			80点以上90点未満	8
			75点以上80点未満	6
			70点以上75点未満	4
60点以上70点未満			2	
60点未満又は実績なし			0	
企業の技術力最高点(A)			30	
企業の信頼性・社会性	地域密着度	市内の本店の有無	あり	1
			なし	0
		a 市民雇用率 a又はb	当該工事において労働者の20%以上が市民	1
			その他	0
	b 社員の新規雇用	市民又は市内大学等に通う学生の雇用	1	
		なし	0	
	格取差是正への取り組み	労務単価	2省協定労務単価以上	5
			2省協定労務単価の90%以上	4
			2省協定労務単価の80%以上	3
			2省協定労務単価の80%未満	0
	環境配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>IS014001の取得</li> <li>エコアクション21等への登録</li> <li>事業所に自家消費用の太陽光発電設備を設置</li> </ul>	2つ以上該当	2
			1つ該当	1
該当なし			0	
障がい者雇用の取り組み (3年以上の雇用) ※官公庁が義務付けられている法の適用利率による	8	重度身体障害者2名以上(肢体・体幹不自由は1名以上)又は知的障害者若しくは精神障害者1名以上の雇用 (法適用:法定雇用率以上かつ重度身体障害者2名以上(肢体・体幹不自由1名以上)又は知的障害者若しくは精神障害者1名以上)	2	
		重度身体障害者1名 (法適用:法定雇用率以上かつ重度身体障害者1名)	1	
		雇用なし	0	

社会 貢献	障害者就労施設等からの調達の実績	あり	1
		なし	0
	・男女共同参画の推進 (育児・介護休業制度等の実績の有無) ・母子家庭等の継続雇用の実績	2つ以上の施策の取得実績あり	2
		1つの施策の取得実績あり	1
		なし	0
	女性活躍推進法に基づく認定取得等（義務のない場合は、任意の行動計画策定・届出、又は、国家資格保有女性技術者の雇用）の有無	あり	1
		なし	0
	高齢者雇用の有無 (3年以上の雇用)	5人以上の雇用	2
		2人以上雇用	1
		なし	0
地域 貢献	・本市との災害時の応援等に係る協定等の有無 ・災害協定に基づく災害活動等の実績の有無 (総合防災訓練の参加を含む) ・被災者雇用の有無 (東日本大震災以降で災害救助法の適用を受けた災害の被災者の雇用)	1つ以上該当	1
		該当なし	0
	・小平市内におけるボランティア活動の実績 (3年以上継続的に行っていること) ・地域社会への貢献活動	1つ以上該当	1
		該当なし	0
	緊急対応工事の実施実績(過去3年以内)	あり	1
		なし	0
企業の信頼性・社会性最高点 (B)			20
合計最高点 (A + B)			50

※1 同種工事は、道路舗装工事をいう。

## (2) 評価方法

価格点と技術点を合計した評価値が、最も高い者を落札者とします。

$$\boxed{\text{評価値} = \text{価格点} + \text{技術(品質)点}}$$

◎価格点の算出方法

$$50 \text{点} \times \left[ \frac{\text{予定価格} - \text{入札価格}}{\text{予定価格} - \text{失格基準}} + \frac{\text{失格基準}}{\text{入札価格}} \right] \times \frac{1}{2}$$

◎技術(品質)点の算出方法

$$50 \text{点} \times \frac{\text{評価項目の合計獲得点}}{\text{評価項目の最高獲得可能点(満点)}}$$

※ 価格点及び技術点は小数点以下第3位を四捨五入し、小数第2位までの値とする。

入札者の入札価格及び評価の状況

-	入札価格(円) (税抜き)	価格点	技術点	評価値
井上建設工業株式会社	辞退	-	-	-
新発田建設株式会社	45,590,000	19.04	12.00	31.04
株式会社菅井商建	45,300,000	19.83	23.00	42.83
村田建設株式会社	辞退	-	-	-

評価項目の合計獲得点の内訳

-	井上建設工業 株式会社	新発田建設 株式会社	株式会社 菅井商建	村田建設 株式会社
企業の施工能力	-	8	10	-
配置予定技術者	-	3	11	-
地域密着度	-	1	1	-
格差是正への取り組み	-	0	0	-
環境配慮	-	0	0	-
社会貢献	-	0	0	-
地域貢献	-	0	1	-
合計	-	12	23	-

## 工事概要書

### 1 工事件名

小平市立小平第十二小学校大規模改修工事

### 2 工事場所

小平市小川町1丁目464番地

### 3 工事内容

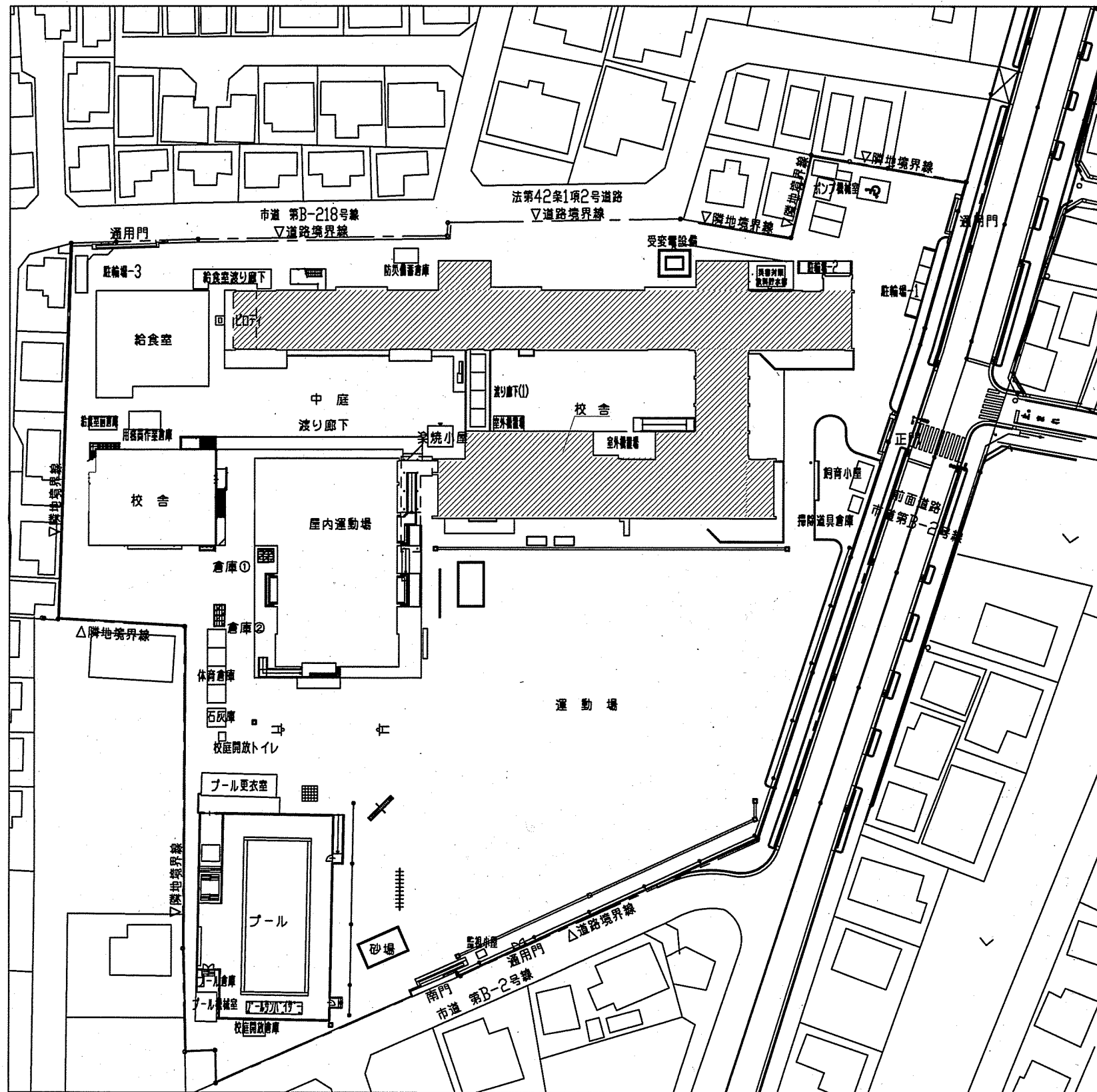
校舎の外壁（約2,800 m<sup>2</sup>）と屋上防水（約2,100 m<sup>2</sup>）の補修工事を行う。

### 4 工期

令和4年6月から令和4年12月まで

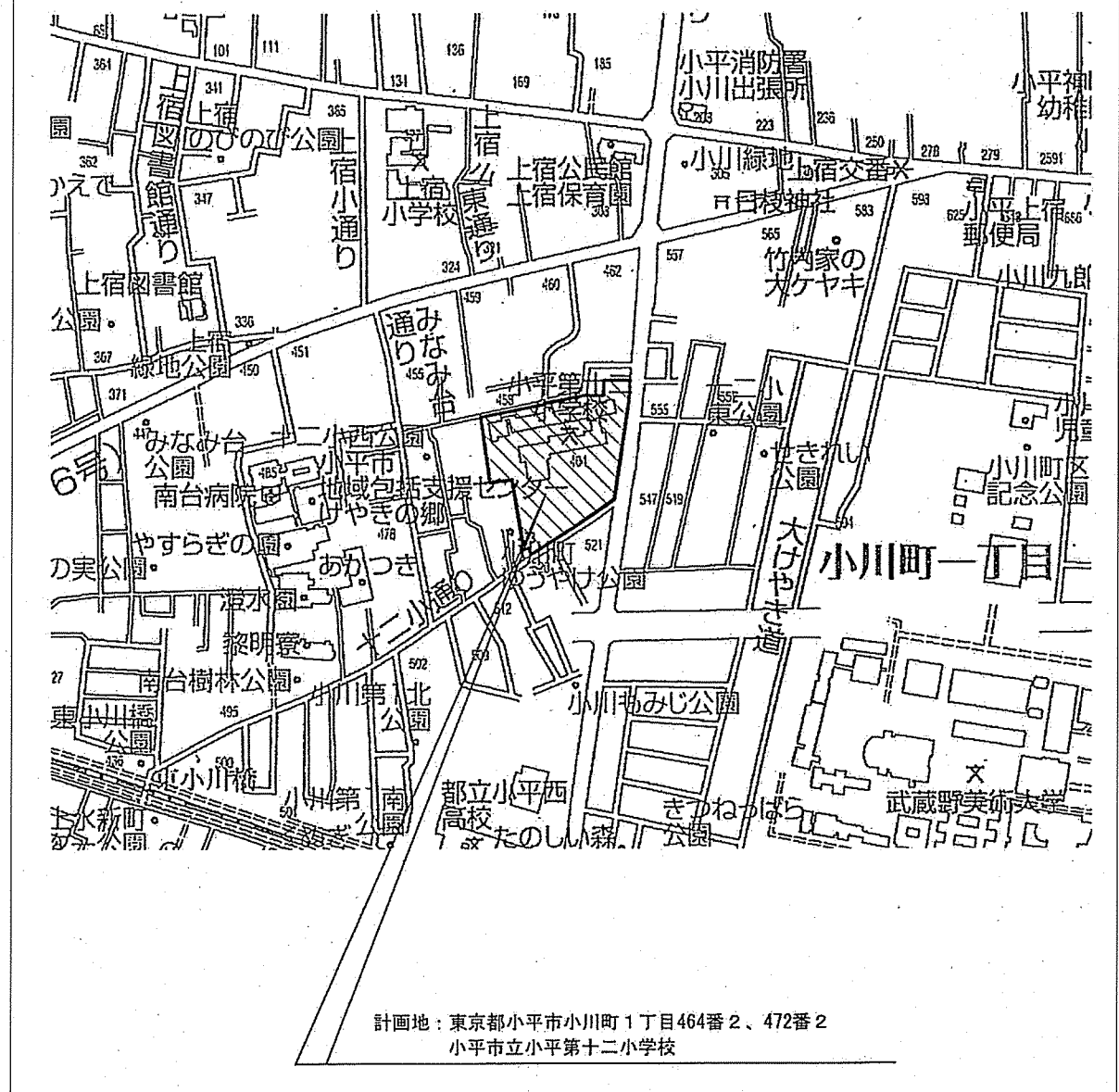
### 5 工事スケジュール（案）

- (1) 令和4年7月中旬 仮設工事
- (2) 令和4年8月上旬 外壁及び防水補修
- (3) 令和4年12月下旬 しゅん工



配置図 S=1/400

改修範囲



計画地：東京都小平市小川町1丁目464番2、472番2  
小平市立小平第十二小学校

案内図

工事名	小平市立小平第十二小学校大規模改修工事	製作年月日 令和4年4月 日					A-01
		課長	課長補佐	係長	担当	設計	
図面名	案内図・配置図						
縮尺	1:400(A3)						
		小平市都市開発部施設整備課					

小平市立小平第十二小学校大規模改修工事落札者決定基準

評価項目		評価基準	基準	
企業 の 施 工 能 力	工事成績 (小平市が過去3年以内で発注した同種工事(※1)のうち、契約金額が本案件の予定価格に対して10分の1以上である契約の工事成績最高点)	90点以上	7	
		80点以上90点未満	6	
		75点以上80点未満	5	
		70点以上75点未満	4	
		70点未満又は実績なし	0	
	優良表彰(国・都道府県に限る) (過去3年以内に、受注した同種工事(※1)において、優良表彰を受けた工事のうち、契約金額が本案件の予定価格に対して2分の1以上である契約があること。)	あり	3	
		なし	0	
	工事实績 (過去3年間、市内業者は7年間)	同種(※1)かつ同規模以上の工事实績あり	5	
		同種かつ1/2以上の工事实績あり	3	
		同種かつ1/2以上の工事实績なし	0	
	配置 予 定 技 術 者	保有資格	1級技術者	5
			2級技術者	3
			その他の技術者	0
		工事成績 (市外業者は過去3年間、市内業者は過去7年間において、官公庁の同種工事(※1)における主任(監理)技術者として、予定価格に対して1/2以上である契約の工事成績)	90点以上	10
			80点以上90点未満	8
75点以上80点未満			6	
70点以上75点未満			4	
60点以上70点未満			2	
60点未満又は実績なし			0	
企業の技術力最高点 (A)			30	
地 域 密 着 度	市内の本店の有無	あり	1	
		なし	0	
	a 市民雇用率	当該工事において労働者の20%以上が市民	1	
		その他	0	
	b 社員の新規雇用	市民又は市内大学等に通う学生の雇用	1	
		なし	0	
格 取 差 是 正 へ の 組 み	労務単価	2省協定労務単価以上	5	
		2省協定労務単価の90%以上	4	
		2省協定労務単価の80%以上	3	
		2省協定労務単価の80%未満	0	
環 境 配 慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IS014001の取得</li> <li>・エコアクション21等への登録</li> <li>・事業所に自家消費用の太陽光発電設備を設置</li> </ul>	2つ以上該当	2	
		1つ該当	1	
		該当なし	0	
障 が い 者 雇 用 の 取 り 組 み (3年以上の雇用) ※官公庁が義務付けられている 法の適用率による	13	重度身体障害者2名以上(肢体・体幹不自由は1名以上)又は知的障害者若しくは精神障害者1名以上の雇用(法定雇用率以上かつ重度身体障害者2名以上(肢体・体幹不自由1名以上)又は知的障害者若しくは精神障害者1名以上)	2	
		重度身体障害者1名(法定雇用率以上かつ重度身体障害者1名)	1	
		雇用なし	0	

社会貢献	障害者就労施設等からの調達の実績	あり	1
		なし	0
	・男女共同参画の推進 (育児・介護休業制度等の実績の有無) ・母子家庭等の継続雇用の実績	2つ以上の施策の取得実績あり	2
		1つの施策の取得実績あり	1
		なし	0
	女性活躍推進法に基づく認定取得等（義務のない場合は、任意の行動計画策定・届出、又は、国家資格保有女性技術者の雇用）の有無	あり	1
		なし	0
	高齢者雇用の有無 (3年以上の雇用)	5人以上の雇用	2
		2人以上雇用	1
なし		0	
地域貢献	・本市との災害時の応援等に係る協定等の有無 ・災害協定に基づく災害活動等の実績の有無 (総合防災訓練の参加を含む) ・被災者雇用の有無 (東日本大震災以降で災害救助法の適用を受けた災害の被災者の雇用)	1つ以上該当	1
		該当なし	0
	・小平市内におけるボランティア活動の実績 (3年以上継続的に行っていること) ・地域社会への貢献活動	1つ以上該当	1
		該当なし	0
	緊急対応工事の実施実績(過去3年以内)	あり	1
		なし	0
企業の信頼性・社会性最高点 (B)			20
合計最高点 (A + B)			50

※1 同種工事は、小・中学校における改修工事等をいう。

## (2) 評価方法

価格点と技術点を合計した評価値が、最も高い者を落札者とします。

$$\boxed{\text{評価値} = \text{価格点} + \text{技術(品質)点}}$$

◎価格点の算出方法

$$50 \text{点} \times \left[ \frac{\text{予定価格} - \text{入札価格}}{\text{予定価格} - \text{失格基準}} + \frac{\text{失格基準}}{\text{入札価格}} \right] \times \frac{1}{2}$$

◎技術(品質)点の算出方法

$$50 \text{点} \times \frac{\text{評価項目の合計獲得点}}{\text{評価項目の最高獲得可能点(満点)}}$$

※ 価格点及び技術点は小数点以下第3位を四捨五入し、小数第2位までの値とする。



入札者の入札価格及び評価の状況

-	入札価格(円) (税抜き)	価格点	技術点	評価値
株式会社山口建興	90,400,000	20.39	35.00	55.39
前田建設株式会社	90,500,000	20.25	31.00	51.25
株式会社加藤工務店	91,000,000	19.52	25.00	44.52

評価項目の合計獲得点の内訳

-	株式会社 山口建興	前田建設 株式会社	株式会社 加藤工務店
企業の施工能力	11	11	12
配置予定技術者	9	13	5
地域密着度	2	2	1
格差是正への取り組み	5	0	0
環境配慮	1	1	2
社会貢献	5	2	3
地域貢献	2	2	2
合計	35	31	25

## 2 物品供給・業務委託契約案件

### (1) 小平市立小平第一中学校他7校樹木剪定等業務委託

#### ① 契約内容

小平市立小平第一中学校他7校の樹木の剪定・伐採業務を行い、適切な学校環境整備を行う。

#### ② 契約期間

令和5年1月19日から令和5年3月31日まで

#### ③ 契約方法

6者の指名競争入札

### (2) 小平市立小学校牛乳保冷庫等購入

#### ① 契約内容

小平市立小学校で使用する牛乳保冷庫11台及び冷蔵庫2台を購入する。

#### ② 納入期限

令和5年3月31日まで

#### ③ 契約方法

7者の希望確認型指名競争入札

### (3) 小平市立小平第三小学校食器洗浄機等購入

#### ① 契約内容

小平市立小平第三小学校で使用する食器洗浄機1台及び消毒保管機7台を購入する。

#### ② 納入期限

令和5年1月6日まで

#### ③ 契約方法

8者の希望確認型指名競争入札

### (4) 小平市立小平第七小学校・小平第十一小学校給食調理業務委託

#### ① 契約内容

小平市立小平第七小学校及び小平第十一小学校において、児童等の給食調理を行う。

#### ② 契約期間

令和5年4月1日から令和8年3月31日まで

#### ③ 契約方法

プロポーザル方式による随意契約

(5) 小平市立小・中学校外国語指導助手事業業務委託

① 契約内容

小平市立小学校、中学校及びあゆみ教室に外国語指導助手を配置し、学習指導要領や指導計画等に沿って外国語会話等の実演の授業補助を行う。

② 契約期間

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

③ 契約方法

プロポーザル方式による随意契約

(6) 議会事務局ペーパーレス会議用タブレット端末購入

① 契約内容

小平市議会議員等が使用するペーパーレス会議用のタブレット端末を購入する。

② 納入期限

令和5年3月20日まで

③ 契約方法

12者の指名競争入札

## 各委員からの質問事項への回答

# 各委員からの質問事項への回答について

## 目次

### 1 総合評価方式案件

(1) 武蔵公園整備工事 .....	1
(2) 小平市道第C-39号線外道路整備工事 .....	5
(3) 小平市立小平第十二小学校大規模改修工事 .....	7

### 2 物品供給契約・業務委託契約案件

(4) 小平市立小平第一中学校他7校樹木剪定等業務委託 .....	10
(5) 小平市立小学校牛乳保冷庫等購入 .....	11
(6) 小平市立小平第三小学校食器洗浄機等購入 .....	12
(7) 小平市立小平第七小学校・小平第十一小学校給食調理業務委託 .....	13
(8) 小平市立小・中学校外国語指導助手事業業務委託 .....	14
(9) 議会事務局ペーパーレス会議用タブレット端末購入 .....	15

#### 池畑委員抽出案件

- 1 小平市立小学校牛乳保冷庫等購入
- 2 小平市立小・中学校外国語指導助手事業業務委託

#### 木内委員抽出案件

- 1 小平市立小平第一中学校他7校樹木剪定等業務委託
- 2 小平市立小平第三小学校食器洗浄機等購入

#### 高橋委員抽出案件

- 1 小平市立小平第七小学校・小平第十一小学校給食調理業務委託
- 2 議会事務局ペーパーレス会議用タブレット端末購入

## 令和5年度第1回小平市入札等監視委員会抽出案件に係る事前質問について

### 1 武蔵公園整備工事について

(1) 本案件の場合、入札参加業者が4件、うち2件辞退している。今回の落札業者と、他の1件の入札業者との評価値に倍近くの差異がありますが、施工能力に差がありすぎるということでしょうか。

落札業者は具体的に何処がすぐれていましたか。(池畑委員)

(回答)

本案件についても参加資格を定めて入札を実施しております。そのため、一定の施工能力を有すると判断できる実績などを有する事業者が入札に参加しております。

その上で、より良い工事の品質を確保するため、落札者決定基準に「企業の技術力」という項目を設け、その中で企業の施工能力と配置予定技術者について評価しております。

企業の施工能力については、工事成績、優良表彰の有無、工事实績の3項目が設定され、本案件においては、2番手の事業者は工事成績で加点がされておりますが、優良表彰の有無及び工事实績の項目については加点がなかったことにより、差が大きかったものです。

落札業者は、企業の施工能力に加え、配置予定技術者の項目でも加点されており、「企業の技術力」において、多くの点で優れておりました。

さらには、「企業の信頼性・社会性」のすべての項目（地域密着度、格差是正への取組み、環境配慮、社会貢献、地域貢献）で満遍なく加点されております。その中でも、特に格差是正の取組みに関しては2省協定以上の労務単価を支払うことを誓約し、満点の5点を獲得するなど、優れた点が多く見受けられました。

(2) 契約内容の変更として工事期間が延伸されています。その理由として「近隣住宅の家屋調査」があげられていますが、調査項目が分かれば教えてください。

(池畑委員)

(回答)

工事着手前に行う家屋調査において、住民との立会日程の調整が調わず、13日間の工期延伸を行っております。調査項目としては、建物の外観調査を実施しております。

(3) 地域によって公園等の整備には差が出ると思いますが、植栽工事についてお尋ねします。小平市の公園に植えられている植栽は今回と同様の植栽(高木・中木・低木)が多く利用されていますか。(池畑委員)

(回答)

植栽の選定については、通常の公園で植えられている物を多く採用しています。秋になると紅葉が楽しめる既存のケヤキやイチョウ、カエデは残しつつ、新たに、花を咲かせるシャリンバイや常緑ヤマボウシなど、季節を楽しめる樹種を選定しました。

(4) 駐車場の整備の項目には、バイク置き場や駐輪場も含まれますか。(池畑委員)

(回答)

10台程度の自転車が駐車可能な自転車駐車を整備しております。バイクの乗入れは想定しておりません。

(5) 入札参加の届出をしたのに入札を辞退した2社について、その辞退理由は。(木内委員)

(回答)

2者のうち、1者の辞退理由は以下のとおりです。残る1者については辞退理由について記載がありませんでした。

**【辞退理由】**

弊社、今回、他の工事の受注を考えておりますので辞退させていただきます。

もう1者については辞退理由が明記されておらず不明です。辞退理由については把握することがまず重要であることから、辞退理由を明記するよう現場説明事項で説明していることに加え、総合評価方式案件においては辞退理由の記載がない場合には、事後に辞退理由の聞き取りを行うよう努めて参ります。

**(6) 契約金額変更の理由になった防球ネット支柱の防護ネットの増量変更やロープ柵の追加工事は最初から仕様書で定められなかったのか。(木内委員)**

(回答)

防球ネット支柱の防護マットは衝突時の衝撃を和らげることを目的としており、必要に応じた設置箇所を検討し、当初設計では、要所となる3箇所を見込んでおりましたが、防球ネット支柱の設置状況から、支柱の取付金具による怪我の懸念が生じたことから、利用者への安全対策として全ての支柱に防護マットを設置しました。

また、本公園は、周辺の道路が狭く、曲がり角や交差点になっており、公園の北東と南東角には低木を植栽する計画でしたが、周辺住民より、低木の成長による視認性の阻害に対する懸念が示されたことから、より視認性を確保するため、地被類を植栽するとともにロープ柵による進入抑止対策を講じることとしました。

**(7) 総合評価の3件の入札はそれぞれ1回で落札しているが、落札率は高い。建設費が高騰している中、不調になる見込みはなかったか。(高橋委員)**

(回答)

設計において、最新の労務単価・材料単価を適用して積算を行っており、1回で落札していることから適切な予定価格であったと考えております。

なお、総合評価一般競争入札においては、予定価格を事前公表しております。

**(8) 総合評価方式について、評価項目は参加の可能性がある業者に公開されているのか。(高橋委員)**

(回答)

入札参加者を募る公告の時点で、「落札者決定基準」を公開しており、こちらで評価項目の確認は可能です。

また、市のホームページには「小平市総合評価方式ガイドライン」を掲載しており、標準的な評価基準例を確認することも可能です。



(9) 基準値の妥当性については、学識経験者等の意見に基づいて決めているのか。(高橋委員)

(回答)

お見込みのとおり、落札者決定基準の各評価基準値の決定の際には、学識経験者の意見を聴取しております。

(10) 信頼性・社会性のうち、地域貢献の基準点はもう少し高くしても良いように思うが。(高橋委員)

(回答)

令和2年度に、「地域密着度」及び「地位貢献度」の項目について、市外事業者の参入意欲を拒む要因となっていることや市内外問わず、技術力の高い事業者の参入を促進する必要があることから、配点を5点から3点に改正した経緯がございます。

その後の加点状況を見極めた上で、地域貢献の項目や配点については研究して参ります。

## 2 小平市道第C-39号線外道路整備工事について

(1) 災害協定に基づく災害活動等の実績の有無について。

災害の発生が危惧されている昨今の状況なので、全者に協定書を義務づけるわけにはいきませんか。(池畑委員)

(回答)

全ての会社に災害協定の義務付けをすることは難しいところではございますが、市として災害協定は重要な協定であると捉えており、小平市と災害協定を結んでいる事業者について、総合評価方式において加点を行い評価しているところでございます。

(2) 企業の信頼性・社会性について。

2者共あまり点数に差がありませんが、どうしたらこの点数が伸びるようになるのか、地域要件の設定等も含めてわかる範囲で教えてください。

(池畑委員)

(回答)

2者ともに市内事業者であることから、総合評価ガイドラインについては良く把握されている事業者だと捉えております。一般論的には、総合評価ガイドラインの主旨に沿って、企業として、施工した工事の品質や、在籍する技術者の水準を高めて、「企業の技術力」で加点を得るに相応しい状況を作るとともに、「企業の信頼性・社会性」の評価項目の意義を踏まえた対応を積み重ねて頂くことと考えます。ただし、点数を獲得するための具体的な施策を実施するか否かについては事業者の判断によるところとなります。

(3) 入札参加の届出をしたのに入札を辞退した2社について、その辞退理由は。

(木内委員)

(回答)

辞退理由は以下のとおりです。

### 【辞退理由】

- ・本日、鷹の台駅前広場整備工事と小平市道第B-10号線道路整備工事が受注できましたので辞退させていただきます。
- ・他の工事に技術者を配置するため辞退します。

(4) L 型側溝設置等の道路整備は毎年計画に従い徐々に進められていると思われるが、この工事が完了したのは市道の何%程度か。(木内委員)

(回答)

当該路線を含めた花小金井第一住宅周辺では、平成24年から計画的にL形側溝設置等の道路整備工事を行っております。令和4年度工事が完了した時点で、整備率は、約79%となっております。

(5) 下水道工事と道路工事の2つの工事を合わせて、一社で施工というのは一般的なのか。下水道工事は専門性が求められることが多いと思うが如何か。(高橋委員)

(回答)

道路工事を実施する路線のなかで、下水道課管理の汚水取付管が損傷している場合、道路工事に合せて改修を行うことが合理的であるため、一体で施工することが一般的です。このため、道路工事を実施する対象路線においては、設計段階で、取付管損傷の有無について、先行して調査を行うこととしております。

また、本路線においては、雨水本管が整備されていないため、道路両端のL形側溝下部に塩化ビニル管を敷設する、あるいは、道路課が管理する雨水管を道路内に敷設することで、雨水の流路を確保し、雨水本管が整備されている箇所まで排水するという手法を取っております。

(6) 施工延長とL型側溝工の長さが異なっている理由は。また、雨水管の設置も行うのか。(高橋委員)

(回答)

施工延長は、道路工事を実施する路線の延長になります。

一方、L形側溝の長さは、路線の両側にある排水施設の延長になることや、L形集水柵は延長に含まれないため、それぞれの延長は異なります。

また、本路線においては、雨水本管が整備されていないため、道路両端のL形側溝下部に塩化ビニル管を敷設する、あるいは、道路課が管理する雨水管を道路内に敷設することで、雨水の流路を確保し、雨水本管が整備されている箇所まで排水するという手法を取っております。

### 3 小平市立小平第十二小学校大規模改修工事について

(1) 本工事のように外壁及び屋上の防水改修工事を予定されている小学校は、他にどのくらいありますか。全体の何%くらいですか。(池畑委員)

(回答)

令和4年度については小平第三小学校の校舎屋上防水、小平第五小学校の校舎外壁改修工事を実施しましたので、合計で3校実施しました。令和5年度については、学園東小学校の校舎屋上防水及び外壁改修工事を実施する予定です、1校です。なお、中学校については、令和5年度は小平第四中学校の校舎屋上防水及び外壁改修工事を予定しております。

外壁及び屋上の防水改修工事は、前回の改修の時期と現在の劣化状況を踏まえ、年度ごとに計画していることから、全体の何%という把握はしておりません。

(2) 同様の工事は何年ごとに行う予定ですか。わかる範囲で教えてください。(池畑委員)

(回答)

防水の修繕については概ね10年、更新については概ね25年、外壁の修繕については概ね20年、更新については概ね40年と一般的に言われておりますが、仕様や立地条件など、各校で相違があり、その劣化状況も異なることから、各校から上がってくる漏水などの報告を踏まえ、該当校の劣化調査実施の検討を行い、その調査結果をもとに改修対象の学校やその順位を決めております。

(3) 補助金の交付を受けていますが、支給割合はどのくらいですか。金額も含めて教えてください。(池畑委員)

(回答)

本工事の本校舎外壁補修については国及び都の補助対象事業です。金額については以下のとおりです。

国 学校施設環境改善交付金 防災機能強化

補助率 対象工事費の1/3

歳入額 44,384千円(対象内経費)×1/3=14,794千円

14,794千円×1.01(事務費)=14,941千円

都 東京都公立学校施設防災機能強化支援事業補助金

補助率 対象工事費の1/6

歳入額 44,384千円×1/6=7,397千円

(4) 落札金額より契約金額が1,470万円増額変更となっている。改修工事に着手することにより必要な補修箇所が新たに発見され追加工事が必要となることは理解できるが、追加工事の金額の適正性を市はどのように担保しているのか。(木内委員)

(回答)

追加工事となった場合、落札時における単価を使用するなど、金額の適正化を図り、積算基準に基づき算出しているため、適正性は担保されていると考えています。

(5) 武蔵公園整備工事と同一業者だが、同時期の施工で問題は生じなかったか。(高橋委員)

(回答)

受注業者内でも、土木、建築担当職員が複数おり、それぞれ現場代理人や監理技術者も異なるため、問題は生じておりません。

(6) 防水・外壁工事は大規模改修ではないような気がするが、計画的に順番に改修しているのか。または、屋上は何年毎、外壁は何年毎と決まっているのか。対象の学校を決める順位付けの仕方は。今回工事に至る点検はいつ行ったのか。同様の工事は何校終わり、何校残っているのか。 (高橋委員)

(回答)

防水の修繕については概ね10年、更新については概ね25年、外壁の修繕については概ね20年、更新については概ね40年と一般的に言われておりますが、仕様や立地条件など、各校で相違があり、その劣化状況も異なることから、各校から上がってくる漏水などの報告を踏まえ、該当校の劣化調査実施の検討を行い、その調査結果をもとに改修対象の学校やその順位を決めております。

今回はこうした職員による劣化調査とは別に、平成27年度に委託業者による外壁劣化診断を行い、その後は適宜職員による劣化調査を行ってまいりました。

同様の工事は繰り返し行うものであるため、残りの校数という表現では明言できませんが、更新を控えている等の事情から改修を要しない学校を除いて前回の改修から最も時間の空いている小学校は平成10年度に改修をした小平第九小学校次いで平成19年度に改修をした小平第三小学校となっております。

(7) 仮設工事や足場組みで学校行事や児童の利用上、支障はなかったか。児童の安全対策としてどのようなことを行ったか。 (高橋委員)

(回答)

安全対策につきましては、設計の段階から教育委員会、当該学校と調整を計り、仮設計画を立案し、契約図書に反映させ、実施しております。具体的には、足場の架設では、夏休み中に完了させること、児童が工事エリアに入らないようガードフェンスの設置及び警備員の配置などを行い、学校関係者との報告・調整を頻繁にすることで学校運営に支障はありませんでした。

#### 4 小平市立小平第一中学校他7校樹木剪定等業務委託について

(1) 学校の樹木選定は毎年行っているのか、それとも2~3年ごとに行うのか。  
(木内委員)

(回答)

毎年行っております。剪定木は学校からの要望を踏まえ、職員が学校を巡回した際に判断しております。

(2) 入札に6社参加し最低金額で入札した業者が落札しているが、業者を決める基準は入札金額のみか、そのほかに何か選考基準はあるか。(木内委員)

(回答)

本案件は指名競争入札による案件ですので、最低金額で入札した事業者が落札業者となっております。入札金額以外の選考基準はございません。

## 5 小平市立小学校牛乳保冷庫等購入について

(1) 牛乳保冷庫や冷蔵庫は牛乳だけを格納するのですか。またこれらの機種は何年ごとに買い替えを行いますか。(池畑委員)

(回答)

牛乳保冷庫については牛乳を格納し、冷蔵庫については調理に使用する食材や調味料を格納しております。

一般的な機器の耐用年数である10年を目安として、機器の更新を検討しております。

(2) 故障した場合には、修理や代替品の購入は速やかに行う用意はありますか。(池畑委員)

(回答)

翌日の給食提供に支障がないよう、故障した場合には給食調理機器メーカーの多くが当日中に修繕が行えるよう、体制を整えております。

(3) 全校生が、牛乳を毎日給食で飲んでいますか。  
休日や夏休みのような長期休暇の場合、調整は上手にされていますか。  
(池畑委員)

(回答)

完全給食を実施しているため、牛乳アレルギー等の特別な事情がない児童・生徒を除き、給食実施日においては牛乳を提供しております。献立により、発酵乳等を提供する場合もございます。

長期休業期間を含め、食材の廃棄がされないよう適切な食材発注・管理を行っております。



## 6 小平市立小平第三小学校食器洗浄機等購入について

(1) 「希望確認型指名競争入札」は如何なる入札方式か。食器洗浄機の入札に当たりこの方式を用いた理由は。(木内委員)

(回答)

希望確認型指名競争入札とは、指名する事業者を発注者が指名基準に基づき選定する前に、発注概要と参加資格を発注予告書により示し、意欲のある入札参加希望者を募集した上で、その中から指名基準を満たす事業者を選定し指名する指名競争入札方式です。

小平市委託契約並びに物品の購入及び借入れの契約に係る希望確認型指名競争入札取扱要綱第2条(対象案件)の規定により、予定価格が1件1,000万円以上2,000万円未満の物品の購入契約は希望確認型指名競争入札の対象としているため、この方式を用いております。

(2) 今回の食洗器の購入はいかなる理由によるものか。購入に際し給食調理業務受託会社の意向は確認するのか。(木内委員)

(回答)

小平市立小学校は、給食調理業務委託の開始に際し、食育の観点から磁器食器への切替を行っており、小平第三小学校は、令和5年度より給食調理業務委託を開始しました。磁器食器は、既存の食器洗浄機に適合せず、専用の洗浄機に更新する必要があるため、今回、食器洗浄機の更新を行いました。

調理業務委託への参加希望事業者に対しては、委託契約の締結前に、食器洗浄機を含む給食室設備の公表を行っております。

## 7 小平市立小平第七小学校・小平第十一小学校給食調理業務委託について

(1) 給食調理業務は2校ずつ委託するのか。全体では何社に委託しているのか。期間は3年が通常か。(高橋委員)

(回答)

令和3年度までは各校ごとの契約としていたが、令和4年度以降の契約については、事業者の従業員の欠員対応を柔軟に行えるような環境整備及び規模の拡大による事業者の新規参入を目的として、契約更新時期などを捉えて、複数校一括契約による委託を検討していきます。

令和5年度現在、小学校14校の調理業務を4社に委託しております。

契約期間は、事業者の従業員雇用・参入意欲と市の履行評価・改善のサイクルを考慮して、3年を最適な契約期間と捉えております。

(2) 食育への協力が仕様書にうたわれているが、どのような協力が行われているのか。(高橋委員)

(回答)

今後、食育授業への参加や、献立立案の際に調理手法の提案等の協力を行う予定です。

(3) 受託者は従業者の手配や採用をどのように行っているのか。地元住民も対象か。(高橋委員)

(回答)

受託者が安全安心な運営ができるよう人員配置基準を設けております。そのうち、業務責任者、副責任者は調理師又は栄養士免許を有し、一定の経験のある者としております。また、パート職員はWEB求人を主体として、小平市民を中心とした新規雇用を行っております。

(4) 今回決定した業者は実績の点が他社より低いとその評価については如何か。(高橋委員)

(回答)

プロポーザル二次審査における比較においては他社より低いですが、その他の評価項目を含め、総合得点の最も高い事業者と契約を行っております。

## 8 小平市立小・中学校外国語指導助手事業業務委託について

(1) プロポーザルで業者が落札されていますが、実績についてどのような調査をされましたか、特にこの業者を選択した決め手は何か、わかる範囲で教えてください。(池畑委員)

(回答)

事業者のプロポーザル方式への参加要件として「関東地区かつ本市小・中学校数である27校と同程度またはそれ以上の学校を有する自治体へのALT配置実績を有すること。」と設けており、提案書に実績を記載してもらっているため審査委員に実績が分かるようになっております。

ホームページにおいて参加事業者を募集し、その中で各審査委員が審査した結果、各評価項目の合計で一定の得点を獲得したため当該業者に決定しました。

(2) 授業1時間ごとに毎回学校に出向き直接指導されるのか、オンライン授業のみをされるのか等の決まりはありますか。(池畑委員)

(回答)

年間の配置スケジュールに基づき、各小・中学校に8時15分から15時15分までとし、講師が直接指導することとしております。

(3) 1年経過後の成果について報告書のような物はありますか。

講師が病気等の理由で長期休暇となる場合には、代替りの講師との交代はスムーズに行われるのでしょうか。(池畑委員)

(回答)

年に2回(4月～9月、10月～3月)、事業者から各小・中学校に対してアンケートを実施し、そのアンケート結果を事業者から指導課に対して報告を受けております。

長期休業の期間にもよりますが、事業者において新たな人員の募集をかけ、決まるまでの間、代替りの講師による指導が行われることとなります。

## 9 議会事務局ペーパーレス会議用タブレット端末購入について

(1) タブレット購入は議会事務局のみか。全庁でのペーパーレス化の進捗はどのようなになっているのか。(高橋委員)

(回答)

令和4年度の契約検査課契約で確認できるところでは、高齢者支援課も小平市介護認定審査会ペーパーレス会議システム導入のため、タブレットを購入しております。

電子決裁システムの利用などは既に行っており、ペーパーレス化に向けて全庁的に対応を行っているところでございます。

(2) 不参加と辞退によって最終的に1社入札になったことをどう考えるか。(高橋委員)

(回答)

令和4年度における世界的な半導体不足に伴い、アップル社の製品が入手しづらかったことが原因だと考えております。指名する業者数を増やし、入札を行いました。結果として1者しか入札がなかった案件となります。

(3) 選定理由書が添付されているが、選定はどのような方法で行ったのか。(高橋委員)

(回答)

令和3年度において、市議会議員9人で構成するスマートシティ小平推進調査特別委員会で協議を行いました。ここでは、市議会本会議等で使用することを鑑み、セキュリティの高さや使いやすさから、アップル社の製品が選定されました。

また、その後、令和4年5月に実施したペーパーレス会議システムのプロポーザル審査会において、契約事業者から、システムを使用する上での推奨機器は、12.9インチのiPad Proであるとの意見があり、当該選定内容となりました。

(4) 通信回線業者は受注者が指定すると書いてあるが、回線利用契約が高額になることはないのか。(高橋委員)

(回答)

通信回線プランは、原則、各通信事業者の公式サイトで価格の比較が可能となっております。契約に当たっては、事前に、公式サイトにおいて価格が適正かの確認を行っていたため、高額な契約になることはなかったと考えております。